

人権尊重が当たり前前の 地域社会を目指して

閩人権啓発・男女共同参画室 TEL20-7605 FAX22-5904

人権ってなんだろう

人権は、誰もが生まれながらに持っている奪われることのない大切な権利です。全ての人が社会で幸福に生きていくための当たり前の権利で、侵害されることは許されません。

しかし、新型コロナウイルス感染症に伴う人権侵害など、世界中で次々と新たな人権課題が生まれています。

市は、人権を取り巻く社会情勢や市民の意識変化に対応するため「柏崎市第二次人権教育・啓発推進計画」を策定しました。

当たり前にお互いの気持ちを尊重できる地域社会づくりを進め、全ての市民が個性と能力を発揮できる社会の実現を目指します。

柏崎市第二次人権教育・啓発推進計画

計画の目標



市民一人ひとりが互いを大切にし、共に生きる豊かな関係が育まれ、人権尊重が当然のこととして受け入れられる地域社会の実現

基本的な考え方

1 あらゆる場を通じて人権教育・啓発を推進

多様な学習機会の提供や、世代に応じた効果的な人権施策に取り組みます。

家庭、学校、企業、団体、地域社会など、あらゆる場を通じて人権教育や啓発を行います。

2 相談体制の充実

弁護士による法律相談など、さまざまな人権問題に迅速かつ適切に対応できるよう、各相談機関と連携や協力を図り、相談体制を充実させます。

計画の詳細▼



人権に関する市民意識調査

結果の詳細▼

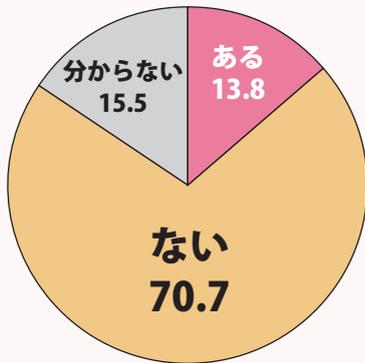


柏崎市第二次人権教育・啓発推進計画は、令和 3（2021）年に行った「人権に関する市民意識調査」を基礎資料として策定しました。

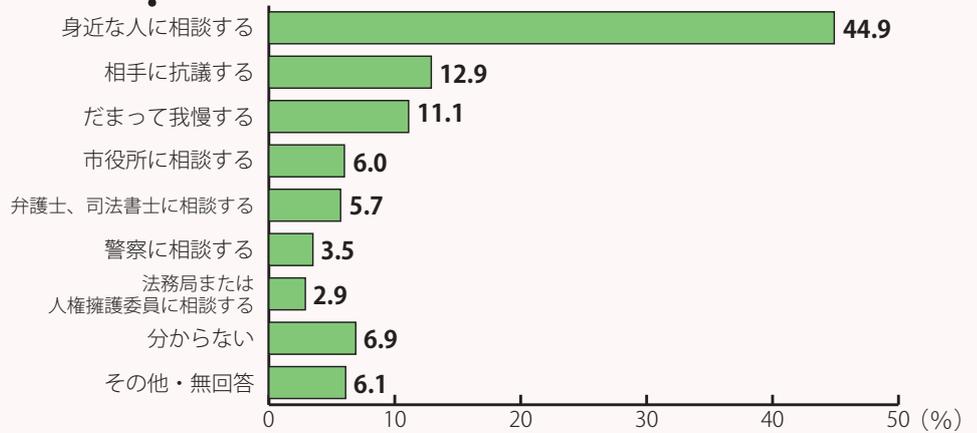
今の柏崎市は、基本的人権が守られている社会だと思いますか



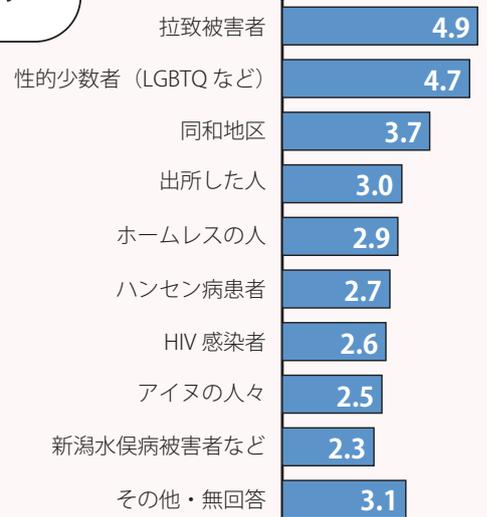
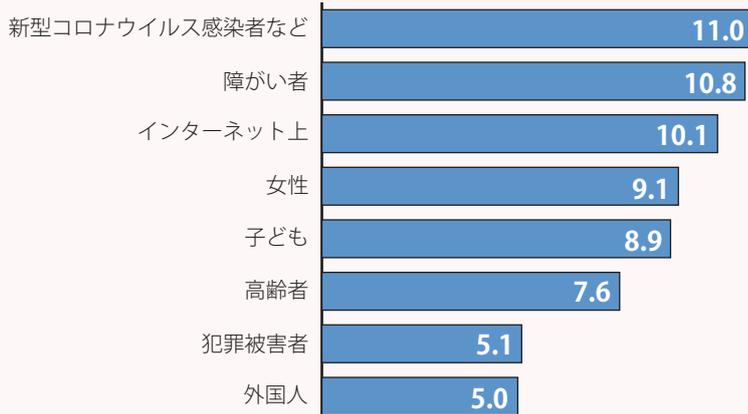
人権を侵害されたと感じたことがありますか



人権侵害を受けたときの対応はどのようなものですか？



人権や差別で関心のある分野を教えてください



(単位：%)

(単位：%)

人権を守り、守られるために

柏崎市第二次人権教育・啓発推進計画では 11 の人権課題を挙げ、それぞれの課題に対して取り組みを行っています。私たちは自分の人権を守るだけでなく、自分以外の人の人権も守らなければなりません。日常の中で無意識に行っていることが、誰かの人権を侵害しているかもしれません。

柏崎市人権教育・啓発推進協議会の会長として、計画の策定に力を尽くしていただいた秋山さんに、人権を守るために私たちができることを伺いました。

「もっと人と関わること」それが人権感覚を身に付ける第一歩



秋山 正道さん

新潟工科大学 教授

全ての人の人権を守るために、 私たち一人一人が日常の中でできることはありますか？

新型コロナウイルス感染症などの影響から、社会全体に「なるべく人と関わらない雰囲気」が広がっています。それは大人も子どもも同様です。人と一緒に何かをやるのを煩わしいと思う気持ちが、社会性を後退させています。

自分や他人の人権を守るには、人権上問題のある出来事に直面した時に「それはおかしい」と思う感性などの「人権感覚」を身に付けることが重要です。そしてそのためには、もっと人と関わる必要があります。人が集まって何かをするというチャンスをお互いに作って、一緒に

楽しく活動していくことが、差別をしないことや、人権感覚を身に付けるための第一歩です。

計画の策定にあたり、大切にしていたことを教えてください

委員の皆さんは当事者意識を強く持ち「苦しむ人たちが生きやすくなるように」と力を尽くしてくれました。私は会長という立場で、委員の皆さんの考えをいかに施策（取り組み）につなげるかを一番大切にしていました。

計画では 11 の人権課題に対する取り組みを定めました。最も重視したのは、相談・支援体制の充実です。苦しんでいる人が助けを求められる体制が社会に整えられていることが何よりも大切だと考えたからです。

苦しんでいる人にとっては、相談をするのも大きなハードルです。でも、あなたの苦しみを受け止める場所があります。ぜひ勇気を出して一歩を踏み出してもらえたらと思っています。また、もし悩んでいる人が身近にいたら「相談に行っておいで」と背中を押してほしいです。

「自助・共助・公助」という言葉がありますが、私はこの中で一番当たり前にあるべきなのは公助だと思っています。公的なものに守られているという意識を持ち安心して暮らせる社会があって初めて、一人一人が人権を大切にすることができると思います。

困った時の相談窓口▶



40 歳以上の

2人に1人が歯周病

歯健康推進課 TEL20-4213 FAX22-1077

60代で歯を失わないために、 30代から歯周病対策を

歯周病は、歯を失う一番の原因です。初期段階では自覚症状があまりなく、自分でチェックするのが難しいため、知らず知らずのうちに進行していく怖い病気です。歯周病菌や炎症物質が、歯ぐきの血管から全身を巡り、さまざまな病気を引き起こします。



歯周病が発症・悪化させる病気

脳卒中、^{こえん}誤嚥性肺炎、心臓病、糖尿病、
早産・低体重児出産、肥満など

まずは、

口の中の状態を歯科健診でチェック

市は、20～80歳の方を対象に歯周病検診（口腔健診）を行っています。市内の指定歯科医療機関で、500円（70歳以上は無料）で受診できます。

ご希望の方は、健康推進課へお申し込みください。



☎ 20-4211



20・30・40・50・60歳の方には、
無料クーポンをお届けしました



家族で楽しくお口の健康チェック！

歯の健康展



▶内容…歯科医師による無料歯科健診と相談（希望する方はフッ化物歯面塗布）、染め出しやみがき方チェック、柏崎市在宅歯科医療連携室パネル展示、年長児の作品展示、歯みがき人形づくり、食生活改善推進員による試食提供、体験コーナーなど

▶とき…6月25日(日)9:00～16:00
(最終受け付け15:30)

▶ところ…健康管理センター



歯科健診（フッ化物歯面塗布）は
事前に予約が必要です

▶申し込み…6月14日(水)までに、電話で健康推進課（TEL20-4213）へ（先着）。

※受付時間は月～金曜の8:30～17:15。

フッ化物歯面塗布

歯科健診後、1歳～就学前のお子さんで希望する方に、フッ化物歯面塗布を行います。申込時に希望をお聞かせください。

過去3カ月以内に塗布した方は対象外です。塗布後3カ月は乳幼児健診での塗布はできません。

※付き添いの方も歯科健診を受けていただきます。



雨の季節が始まります



もしものためにできること

閻防災・原子力課 TEL21-2316 FAX21-5980



「もしもの時にどうするか」を家族で話し合うことは、突然の災害から身を守るための大切な対策です。豪雨災害に備えるため「柏崎市防災ガイドブック」で危険な場所や災害時取るべき行動などを確認しましょう。
柏崎市防災ガイドブックは、令和2(2020)年2月に配布した「かしわざき暮らしのガイド」にとしてあります。

1 ハザードマップを確認しよう

自分の住んでいる地域のハザードマップを確認して、豪雨災害に備えましょう。
ハザードマップは、柏崎市防災ガイドブックで確認できる他、市ホームページでも確認できます。

洪水



土砂災害



2 使いやすいツールで情報収集しよう



市ホームページ

柏崎市 災害情報

検索



FMピッカラ(76.3MHz)

FMピッカラ

検索



市公式フェイスブック/ツイッター

柏崎市 SNS

検索



3 避難情報に応じた行動をとろう

警戒レベル	状況	避難情報など	市民の皆さんが取るべき行動
5	災害発生 または切迫	緊急安全確保	直ちに安全確保
警戒レベル4までに全員避難			
4	災害の 恐れ高い	避難指示	全員避難
3	災害の 恐れあり	高齢者等避難	高齢者・障がいのある方など (避難に時間がかかる方)は避難
2	気象状況悪化	大雨・洪水・高潮注意報 (気象庁)	自分の避難行動を確認
1	今後気象状況 悪化の恐れ	早期注意情報 (気象庁)	災害への心構えを 高める

4 備蓄品を確認しよう

最低でも3日間は生活を継続できるだけの備えをしておきましょう。



柏崎市水害対応総合防災訓練

6月18日(日)

▶時間…8:00～10:00 ▶ところ…西山町地域

西山町地区全域を会場に、豪雨災害を想定した柏崎市水害対応総合防災訓練を行います。各コミュニティ振興協議会と町内自主防災会が主体となり、情報の伝達、避難誘導などの災害時の初動対応の訓練と、高齢者などの要配慮者の避難支援の訓練を行います。

訓練に関するお願い

- ドコモ、au、ソフトバンク、楽天モバイルの携帯電話をお持ちの方に、一斉にエリアメールや緊急速報メールで、避難情報が届きます



- ①8:30=土砂災害に関する避難情報
- ②8:45=洪水に関する避難情報

メールが届かない場合は、携帯電話の通信事業者に確認してください。

- 訓練中、防災行政無線やエリアメール・緊急速報メール、市公式LINE、市メール配信サービスによる情報発信を行います。訓練に参加していない皆さんにはご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします

- 大雨・台風などの災害発生の恐れがある場合を除き、雨天でも行います(中止する場合は、防災行政無線でお知らせします)

災害体験コーナー

▶時間…9:00～正午

▶ところ…西山町事務所、西山町いきいき館駐車場



▲大雨を体験できる降雨体験装置



▲車両展示

新潟県中越沖地震 7・16あの日を忘れない…

かしわざき市民一斉地震対応訓練 シェイクアウト訓練

7月16日(日)10:00～(1分間)

地震の揺れから身を守るための安全行動(シェイクアウト訓練)を全市一斉に行います。

防災行政無線の放送を合図に、次の3つの安全確保行動を行ってください。

訓練は簡単**3**ステップ



画像提供:効果的な防災訓練と防災啓発提唱会議

※今回は、訓練参加団体の取りまとめは行いません。
※同日、沿岸部の屋外スピーカーで、津波サイレンの試験放送を行う予定です。



地震が起きたらどうする?

室内

- 机の下にもぐる
- 机などが無い場合は、腕や荷物を使って頭を守る

屋外

- かばんなど持っているものを使って頭を守り、空き地や公園などに避難する
- 車を運転している時は、安全な場所に停車し、シートベルトを締めたまま揺れが収まるまで待つ



えんま市

6月

11:00~21:00

14

水

15

木

16

金

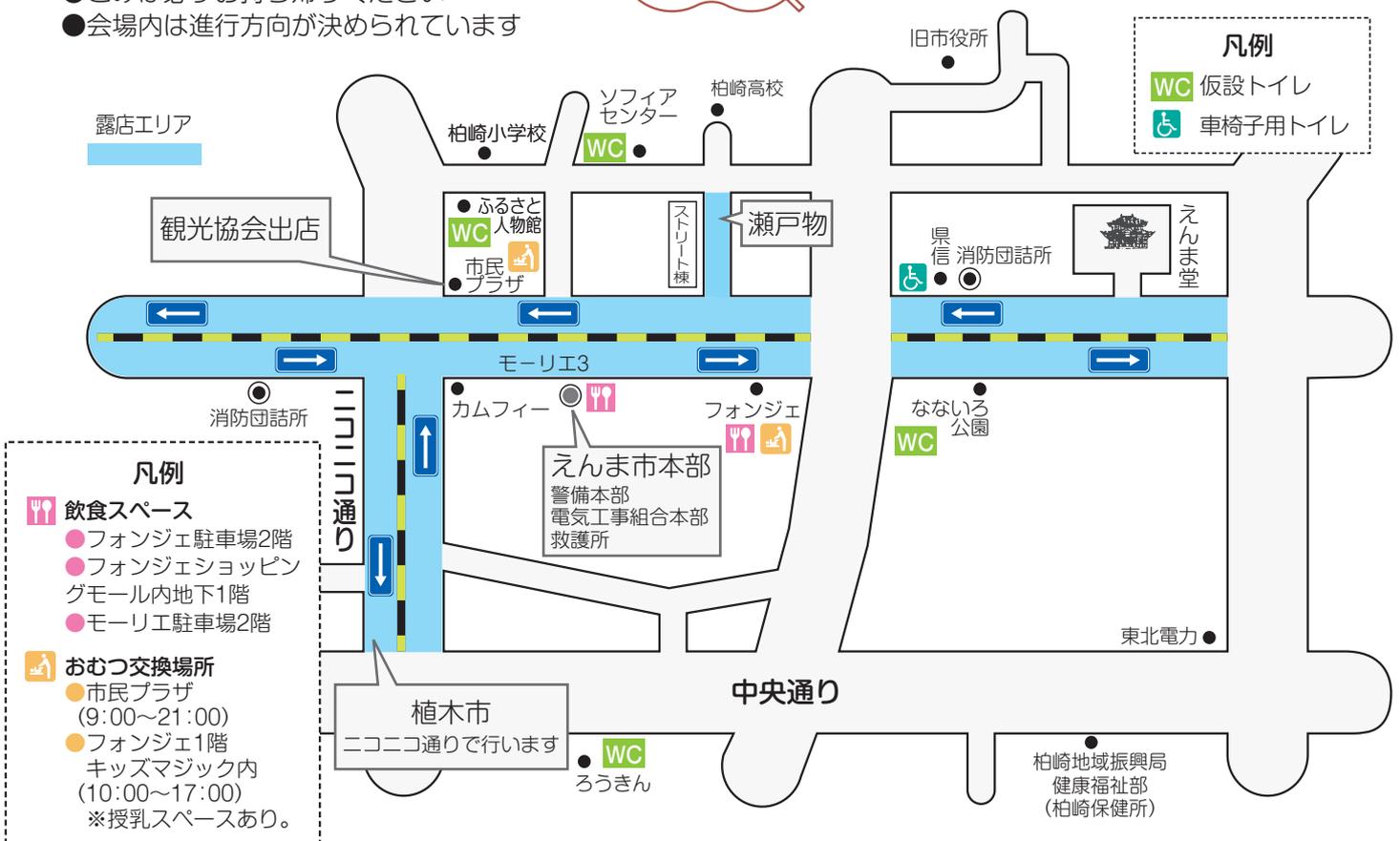
瀬戸物・植木市も同日開催です

園商業観光課 TEL21-2334 FAX22-5904

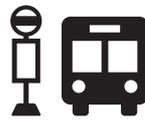
来場する際のお願い

- ごみは必ずお持ち帰りください
- 会場内は進行方向が決められています

会場図

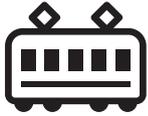


公共交通機関の変更



バス路線の変更

6月13日(火)始発～16日(金)終車



JR越後線臨時列車

6月14日(水)～16日(金)

柏崎駅 (21:27発) → 出雲崎駅 (22:00着)

東本町・四谷経由の各路線

柏崎駅前～南町交差点～中央通りに

荒浜・出雲崎方面、春日曾地経由長岡方面

柏崎駅前～南町交差点～東北電力前～諏訪町に

西本町経由の各路線

柏崎駅前～駅前二丁目～中央通り～広小路に

えんま市交通規制図

車両通行止め
14日(水)7:00～16日(金)23:00

- 一方通行
- 🚫 車両通行禁止標示
- P 一般駐車場
- P 露店商専用駐車場



市街地循環バス運行ルート



6月13日(火)～16日(金)は、運行ルートが変わります。

中央循環かざぐるま ---
東循環ひまわり

CASE No.44



大学での活動と出会いが、将来の可能性を広げるチャンス!

KEY PERSON

新潟産業大学 経済学部文化経済学科3年 ^{あだち}阿達 ^{まいか}舞華さん

新潟産業大学の提携校でもある第一学院高等学校新潟キャンパスを卒業後、本大学に進学した阿達舞華さん(魚沼市出身)。

「高校時代は、多くの先生に大変お世話になりました。新潟産業大学には第一学院高校の先生が数名常駐していると聞き、その安心感が進学を決めたひとつの理由です」

高校時代の出会いが進路のきっかけになったという阿達さんは、大学でも貴重な出会いを経験しています。

たくさんの活動や出会いを通して個性を模索

現在は写真部や学友会、そして今年度からは軽音楽部にも所属し、新しい仲間にも出会いました。写真部ではメンバーと市内外に出かける機会も多く、風景写真や友人を被写体にした写真を多く撮影し、学内での展示や市展への出展など、発表の場を広げています。

部員同士の仲もよく、撮影以外でも一緒に出かけているという阿達さんは、「撮影する時間と、遊んでいる時間、どちらが多いか微妙ですね(笑)。でも、お互いの作品を評価し合ったり、少しずつ自分の個性を探しています」と、充実した毎日を過ごしています。



友人をモデルに撮影した阿達さんの作品

さまざまな見聞を深めて、将来の可能性に生かしたい

また、阿達さんが運営スタッフとして参加している紅葉祭(新潟産業大学の学園祭)は、新型コロナウイルスが落ち着いた今年度、3年ぶりとなるフル開催を目指しています。しかし、現在の運営メンバーはコロナ禍での入学のため、外部からお客さんを招く紅葉祭を経験したことがなく、手探り状態で準備を進めています。

「10月の開催まで、仲間とアイデアを出し合いながら、紅葉祭を成功させたいですね」

将来について阿達さんは、「今はまだ具体的には決まっていません。紅葉祭実行委員や写真部での活動、まちづくりを学ぶゼミなど、これからの大学生活の中で決めていきたいと思っています」と、笑顔で話してくれました。

これから出会うたくさんの人たちや経験を大切に、自分の可能性を生かせるチャンスを、ぜひ新潟産業大学で見つけてください。

写真部の活動や作品をご覧ください!



MESSAGE

市民のみなさんにひとこと

新潟産業大学には私と同じ第一学院高校出身の学生も多く、充実した日々を柏崎で過ごしています!

昨年、友人と初めて見た海の大花火大会は、とても感動しました!

長年愛用しているカメラを手にする阿達さん



新潟産業大学からお知らせ

今年度も学生広報チームが
始動しました



大学HP

大学を学生目線でPRする学生広報チームの活動が今年度もスタートしています。2~4年生まで計8名の学生が選出され、「大学の魅力を伝え、更に盛り上げていきたい」「大学の強みとして、さまざまな学内情報を発信したい」と意気込んでいます。SNSではTwitterやInstagramでの発信を中心にを行っていますので、皆さまぜひご覧ください。



SNSのアカウントは以下のとおりです。

Twitter



@NSU_gakuseikono

Instagram



@nsu_gakuseikono



新潟工科大学からお知らせ

東京電力柏崎レジリエンスセンターの
建設・整備ならびに活用等に関する
産学連携協定を締結しました



大学HP

本学は、東京電力ホールディングス株式会社(以下、東京電力)と産学連携協定を締結し、災害への備えや対応力向上のため市内の田尻工業団地内に建設される「東京電力柏崎レジリエンスセンター」の緑地エリア(防災機能が整備された広場)部分の建設・整備について、本学の都市防災コースを中心とした学生が、東京電力と協働で設計・デザインを行うこととしています。

また、地域の防災力向上に向け、学生ならではの視点を生かした施設の活用方法の提案や検討に、継続的に取り組んでいく予定です。

企業との連携という本学ならではの絶好の学びの機会に、学生たちらしい発想で、地域の方に役立つ空間ができることを期待します。



※この紙面はスタッフゼプト「柏崎サイズ」編集部が制作しています。